

V 確かなまちの未来を拓くために

この分野では、区民が納得できる行政サービスを提供していくために、各分野（事業本部）において、長期計画目標が確実に達成されるような行政経営が行われている状態をめざします。

●印は、分野Vの政策で展開する主な取組項目です。

政策 51

区民本位の効率的で質の高い行政を行う

少子高齢社会の進展など社会経済状況の変化に応じて、区には、より一層生活者の視点に立った効率的で質の高い行政運営が求められています。また、公共分野への区民・事業者等の参加・参画が進展しており、区にはますます透明で開かれた行政経営も求められていることから、行政資源をさらに有効に活用していくとともに、区政情報を積極的に提供することにより、区民の区政への参加・参画が進み、区民との協働による公共経営が行われている状態をめざします。

- 広報紙や区ホームページ、パブリシティの活用などによる区政情報の積極的な提供
- 区政への意見反映のための広聴事業の充実
- 行政改革や行政評価を軸とした行政経営の品質の一層の向上
- 委託化・民営化など、行政サービスの民間開放の推進
- ITの活用による事務の効率化と区民サービスの充実
- 健全な財政・財産の管理運営 ● 職員の育成と生産性の向上

《施策の成果を測る指標（モノサシ）と、5年後の「みんなでめざそう値（目標値）」》

指 標	16年度実績	22年度目標	方 向
区政情報が容易に入手できると感じる区民の割合	29.1%	60%	↑
構成員に3割以上の公募区民枠を設定している附属機関等の割合	55.6%	100%	↑
目標が達成された施策の率	—	100%	↑
区民1人当たりの区債残高	163千円	112千円	↓
職員数	5,537人	4,933人	↓



《長期計画事業》

計画事業名	平成22年度末 目標	平成17年度末 現況	5年間の 事業量	事業費 (百万円)
住民情報システムの再構築	新システムの稼働・ 運用	基本計画書・シス テム開発計画書等 策定	平成21年度新シ ステムの稼働・運 用開始	927
統合型地理情報システムの整備	稼働	開発	稼働	33